# 令和6年度 第2回

# まちづくりミーティング

# 十一屋、泉野、長坂台 校下(地区)

日時 令和6年8月31日(土) 14時00分から 場所 教育プラザ富樫 2階 121・122研修室

本日は、お忙しい中をご参加いただき、誠にありがとうございます。 進行は次のとおりですので、よろしくお願いいたします。

- 1 開会
- 2 市長あいさつ
- 3 地域代表あいさつ
- 4 進行の説明等
- 5 地域課題について
- 6 共通課題について
- 7 質疑応答、意見交換
- 8 市長まとめ
- 9 閉会

金沢市広報広聴課

TEL 220-2348 FAX 220-2030

# 提出課題一覧

# 1 地域課題

番号	地域課題	頁
1	災害時の避難所開設について (十一屋校下町会連合会)	P2 P3
2	泉野公民館の分離、独立 (泉野校下町会連合会)	P4 P5
3	若い世代の町会連合会活動への参加促進について (長坂台校下町会連合会)	P6 P7

# 2 共通課題

番号	共通課題	頁
1	市立病院の再整備について	P8 P9

# 地域課題 1

町会連合会名	十一屋校下町会連合会
地域課題	災害時の避難所開設について
現状と課題	十一屋校下は山側(野田山周辺)、河川側(犀川隣接)、平地(平和、若草、十一屋)、山側飛地(平栗)と地形が様々な上、避難所の十一屋小学校からも距離があります。 災害の種類によりますが、出来れば各近避の避難所開設を考えて貰いたいです。
地域が考える対応策・解決策/協議したい事項	例えば山側なら障害者避難所かもしれませんが、高齢者なら万寿苑。元気な方は少し降りてきて金大附属小・中学校。河川側なら地震災害なら子ども交流センター、大雨洪水なら十一屋小学校。平地は十一屋小学校、野田中学校。飛地(平栗)は近隣の会社で一時避難。その後へリコプターでの避難所移動。とりあえず十一屋小学校避難の考えはかなり難しく現実的ではないと思います。 山側に高齢世帯が多いことや平地にしても公営住宅の世帯高齢化。河川側も大雨洪水なら頑張って丘を目指すしかないですが、河川の氾濫が考えられない災害なら子ども交流センターも一つの候補として考えて欲しいです。どうかご検討をお願いします。

### 市の方針等説明書(地域課題 1)

地域課題	災害時の避難所開設について
協議事項	十一屋校下は山側(野田山周辺)、河川側(犀川隣接)、平地(平和、 若草、十一屋)、山側飛地(平栗)と地形が様々な上、避難所の十一屋 小学校からも距離がある。 災害の種類にもよるが、山側では万寿苑や金大附属小・中学校、河 川側において地震災害なら十一屋小学校、大雨洪水なら十一屋小学校、 平地では十一屋小学校及び野田中学校、飛地は近隣の会社で一時避難 など、近隣の避難所開設を考えてもらいたい。
市の方針等	

今回の能登半島地震のように、震度5弱以上の地震が発生した場合は、指定避難所も含め全ての避難所を開設しますが、大雨や台風など、ある程度予測可能な災害が発生又は発生するおそれがある場合においては、まず拠点避難所を開設し、必要に応じて指定避難所を開設することとしています。

大雨や台風時には、住民の方々が早期に避難行動を開始できるよう、適時・適切に避 難情報を発令するなど、避難される方々の安全に十分配慮します。

なお、安全が確認できれば、在宅避難も選択肢であること、また、安全な地域の親戚・ 知人宅、その他施設等への避難が有効であることなど、適切な避難行動について、あら ゆる機会を通じて周知してまいります。

また、避難所はお住まいの校下・地区に限定されるものではありませんので、安全な 避難経路が確保できる避難所を利用していただきますようお願いします。

### 【参考】避難所

十一屋	十一屋小学校(拠点避難所) 野田中学校、いしかわ子ども交流センター、
	城南公民館、万寿苑(福祉避難所)
長坂台	長坂台小学校(拠点避難所) 金沢大学附属高校、金沢大学附属小学校、
	金沢大学附属中学校

担当課	危機管理課	電話	220-2366
-----	-------	----	----------

# 地域課題 2

町会連合会名	泉野校下町会連合会
地域課題	泉野公民館の分離、独立
現状と課題	・昭和54年現在地に移転した城南公民館は、十一屋、泉野、長坂台小 学校3校下合同で活動している。
	<課題> ・移転当時に比べて住民の高齢化が進み、地理的に校下外にある公民 館を誰もが利用するには困難な状況になっている。
	・災害時に、城南公民館は泉野校下の拠点避難所である泉野小学校から離れているため、災害対策の中心として機能することが難しい。
地域が考える 対応策・解決策 /協議したい事	・泉野小学校前の泉野サロン用地(旧消防署跡)に泉野公民館を分 離、独立して設置し、課題の解決を図りたい。
項	・金沢市所有の泉野サロン用地に、泉野公民館をできるだけ早い時期 に設置することについて、金沢市からの協力をお願いしたい。

### 市の方針等説明書(地域課題 2)

地域課題	泉野公民館の分離独立について
協議事項	泉野小学校前の泉野サロン用地(旧消防署跡)に泉野公民館を 分離、独立して設置し、課題の解決を図りたい。 金沢市所有の泉野サロン用地に、泉野公民館をできるだけ早い 時期に設置することについて、金沢市からの協力をお願いしたい。
市の方針等	

日頃、地域コミュニティにおける様々な活動にご尽力いただいておりますことに 敬意を表するとともに、心よりお礼を申し上げます。

城南公民館から泉野地区が分離独立することについては、泉野校下の地域の皆様の意思形成はもちろんのこと、現在、城南公民館を共に運営している十一屋校下、 長坂台校下の地域の皆様のご理解を得ていただくことが必要不可欠となります。そ の上で、城南公民館から分離独立するということであれば、市としてもできる限り サポートさせていただきたいと考えております。

一方、ご希望のありました施設については、昭和45年から平成13年まで中央消防署泉野出張所として使用しておりましたが、現在は、泉野地区社会福祉協議会に「地域サロン」として、金沢健康福祉財団に「介護ヘルパーステーション」として、貸付している状況です。

当該施設は未耐震施設であり、既に築50年以上が経過していることから、配管等の設備についても劣化が進んでおります。仮に耐震化を含めた改修を行った場合でも、建物自体の耐用年数が延びるわけではないため、地域の生涯学習やコミュニティ拠点のほか、防災拠点となる公民館として、長期にわたり使用することは困難となります。このことから、当該施設を新たに公民館として活用することは考えておりませんので、ご理解いただきますようお願いいたします。

### ( 当該施設の耐用年数は65年)

	教育委員会 生涯学習課	電話 220-2441
担当課	危機管理課	電話 220-2366
	総務局 総務課	電話 220-2091

# 地域課題 3

町会連合会名	長坂台校下町会連合会
地域課題	若い世代の町会連合会活動への参加促進について
現状と課題	各町会をはじめ社会福祉協議会や婦人会、少年連盟などの各種団体と連携して、校下町会連合会の活動・運営を行っている。 ここ数年のコロナ禍や酷暑を経験したことで、より安心安全に配慮した活動・運営が求められていることから、これまでのノウハウを時代とともにアップデートし、継承していくことが必要であると考える。 そのためにも、次世代を担う若い世代へ声掛けなどで、各種団体への参加を募っているが、状況は厳しい。
地域が考える 対応策・解決策 /協議したい事 項	・若い世代が積極的に参加できている事例があれば紹介してほしい。 ・市の取組みについて教えてほしい。

### 市の方針等説明書(地域課題 3)

地域課題	若い世代の町会連合会への参加促進について
協議事項	若い世代が積極的に参加できている事例があれば紹介してほしい。 また、市の取組みについて教えてほしい。
市の方針等	

人口減少・少子高齢化の進展により、そもそも若い世代が少なく、また、人々のライフスタイル、価値観の変容に伴い、町会活動をはじめ福祉、教育など、あらゆる分野において、担い手不足が大きな課題になっていることは承知しています。

一つの例として、諸江地区において、小学生から高校生を対象に、まちづくりに関するワークショップを開催、町の将来や地域の危険箇所等について意見をもらい、町会長が関係機関に要望し、要望結果を町会紙で知らせるなど、若い時からまちへの愛着、町会との接点を増やす取組みをしていると聞いています。

本市では、「学生の地域コミュニティ連携促進事業」として、地域での活動に関心、 意欲のある学生団体と、各校下(地区)町会連合会や単位町会とをマッチングする仕 組みを今年度から本格運用し、地域の大規模な清掃活動や祭りなどへの参画、連携に つなげており、学生団体が地域で活躍の場を広げることが、若い世代が地域の行事に 参加するきっかけづくりにもなると考えていますので、引き続き、町会連合会をはじ めとした地域の皆様のご協力をお願いします。

担当課 市民局 市民協働推進課 電話	2 2 0 - 2 0 2 6
--------------------	-----------------

# 共通課題

共通課題	市立病院の再整備について
現状と課題	身近で安心して受診できる総合病院として、古くからこの地域で親しまれている市立病院ですが、昨年度、再整備に向けての基本構想が示されました。 地域住民はどの程度の規模と機能を持ち、いつ再整備されるかに興味をもっているところです。
地域が考える対応策・解決策/協議したい事項	・再整備へ向けての大まかなスケジュールをお聞きしたい。 ・基本構想のコンセプトに「地域住民とともにつくる未来型自治体病院」とあるが、今後の地域住民への周知と関わりについて、どのような取組みをお考えなのかをお聞きしたい。

## 市の方針等説明書(共通課題)

地域課題	市立病院の再整備について
協議事項	<ul> <li>・再整備へ向けての大まかなスケジュールをお聞きしたい。</li> <li>・基本構想のコンセプトに 「地域住民とともにつくる未来型自治体病院」とあるが、 今後の地域住民への周知と関わりについて、 どのような取組みをお考えなのかをお聞きしたい。</li> </ul>
市の方針等	

### 【スケジュール】

現在、「金沢市立病院再整備基本計画」の策定作業を進めているところです。 この基本計画において、新しい市立病院として必要な医療機能を整理し、 新病院の具体的な施設規模などを検討することとしています。

整備スケジュールについても、具体的には基本計画でお示しすることとなりますが、 今年度の基本計画策定を経て、来年度以降に基本設計、実施設計、

その後に工事着手へと進めていくことになります。

再整備へ向けて、スピード感を持って取り組んでいきたいと考えています。

### 【今後の地域住民への周知と関わり】

基本構想のコンセプト「地域住民とともにつくる未来型自治体病院」を 実現させるために、新病院整備にあたり8つの方向性を定めました。

その一つに「地域住民の生活・交流の場としての病院づくり」を掲げ、 高齢者等の地域住民が交流できる「集いの場」となる病院を目指してまいります。

現在も、地域の高齢者等を対象とした健康講座「まちなかサロン」や、 病院の待合ホールを美術館とし、患者や市民等から募った作品を展示する

「ホスピタルギャラリー」を開催するなど、 地域の方々と交流を深めているところですが、

新病院においても、地域住民とともにつくる自治体病院を目指し、

患者や職員、地域住民のニーズ等を的確に把握し、

安らぎ空間や健康情報を発信できる新病院を築いていきたいと考えています。

担当課	市立病院 事務局	電話 245-2600
担当課	市立病院 事務局	電話 245-2600